

平成 28 年 7 月 北秋田市長記者会見

平成 28 年 7 月 4 日（月）10 時 00 分

市役所本庁舎 大会議室

1. 北秋田市民病院への「地域包括ケア病棟」開設について・・・資料 1

2. 市内への新規企業進出について・・・資料 2

3. ANA ふるさと納税への参加について・・・資料 3

4. くまぐま園リニューアルオープン 2 周年イベントについて
・・・資料 4

5. 「田舎の暮らし方」サイトでの移住定住情報の発信について
・・・資料 5

6. 北秋田市農産物直売所「産直おおだいこ」のオープンについて

その他

・ 7 月の行事予定

1. 北秋田市民病院への「地域包括ケア病棟」開設について

平成28年7月より北秋田市民病院では、急性期治療期間を経過し、病状が改善・安定したものの、様々な事情により退院に不安のある方を、円滑に安心して在宅復帰ができるように支援を行う「地域包括ケア病棟」を開設することとなりました。

これまで、回復期の患者のうち、在宅生活に不安を抱える方の受入れ先が不足しておりましたが、指定管理者側からスタッフ増員のご協力をいただいたことにより、4階の療養病棟48床を「地域包括ケア病棟」として開設し、必要とされる医療は継続しながら、市民病院内において在宅復帰へ向けた様々な支援が行われることとなります。

この度の「地域包括ケア病棟」の開設により、住み慣れた地域で自分らしい暮らしができるように支援を行うための「地域包括ケアシステム」の構築に向け、より一層の体制整備が図られるものと大いに期待しているところであります。

2. 市内への新規企業進出について

旧浦田小学校の空き校舎を活用して事業を行う企業の進出が決定いたしましたので、ご報告いたします。

今回進出する企業は、埼玉県本庄市に本社を置く「株式会社ニューエンジ」であります。

実施する事業につきましては、クレソンやパクチー、発芽にんにくなどの水耕栽培用機械設備の実証試験とその機械設備の販売のほか、赤ちゃんや妊婦さん向けの米菓子「リポップ」を製造し、中国、韓国、米国への輸出を行うものであります。

米菓子「リポップ」につきましては、原材料のコメを地域から調達しながら、年間2万～3万箱を出荷し、3年後の生産額は、野菜の販売と合わせ、1億5千万円を予定しているとのことであります。

事業開始時期につきましては、7月中旬から体育館内に水耕栽培用設備を設置し、実証実験を開始することとしておりますし、米菓子「リポップ」につきましては、準備が整い次第となりますが、秋口からの製造開始となる予定となっております。

雇用の人数につきましては、現場責任者1名、パート3名程度からスタートし、順次拡大しながら、最終的には8名程度の雇用が予定されております。

今後とも、企業誘致に取組み、雇用の場の拡大を図るよう努力してまいります。

3. ANA ふるさと納税への参加について

この度、当市のふるさと寄付金のより一層の寄付額増加を図るため、「ANAのふるさと納税」に参加することといたしました。

「ANAのふるさと納税」とは、ANAグループの全日空商事株式会社が運営する「ふるさと納税のポータルサイト」でありまして、主にANAマイレージクラブ会員を対象とし、特に男性はビジネスマン層、女性は35から49歳までのF2層を中心とした約2,800万人をターゲットに、ふるさと納税への積極的なアプローチが可能となっております。

ANAのホームページやSNSなどでのPRはもちろんのこと、飛行機に乗った方は必ずといっていいほど手に取る機内誌「翼の王国」での告知や、機内での映像配信、空港内での広告など、ANAが持つツールを最大限に活用した高い宣伝効果が期待できますし、大館能代空港にANA便が就航しているという優位性を活かすことにより、観光客の増という相乗効果にもつながるものと考えております。

運用開始は9月からとなりますが、現在運用している「ふるさとチョイス」と併せて、より多くの皆さんに北秋田市を知ってもらい、応援していただけるような仕組みづくりを今後とも進めてまいりたいと考えております。

4. くまくま園リニューアルオープン2周年イベントについて

既に、報道されておりますとおり、くまくま園では、リニューアルオープンから2周年を迎えるにあたり、「くまくま園リニューアル2周年月間」と題して、夏休み期間中の7月23日（土）から約1ヶ月間にわたり、様々なイベントを行います。

7月23日（土）に開催いたします2周年記念セレモニーを皮切りに、「ヒグマの放飼場特別探検」やゴールデンウィークの際にも大人気でありました「遊遊ガーデン溪流釣り」のほか、12歳以下の子どもを対象とした「こぐまとちびっこ写真撮影会」や「こぐまの名前募集」など様々なイベントやアトラクションが予定されております。

このほか、BS放送等で放映されました人気アニメ「くまみこ」に関連した様々な企画を予定しております。7月23日から8月21日までは、漫画の複製原画とアニメ紹介パネルを園内で展示いたしますし、8月6日と7日には、アニメ「くまみこ」の上映会、そして、8月7日には、「熊出村村おこしプロジェクト in 北秋田市くま^{くま}くま園」として、「くまみこ」の原作者であります「吉本ますめ^{よしもと}」さん、声優の「日岡なつみ^{ひおか}」さんをゲストにお招きし、トークショーを開催することとしております。

夏休み期間中は、イベント盛りだくさんの「くまくま園」に、是非ともご家族や友人、知人と一緒にご来場いただき、大いに楽しんでいただきたいと思いますと考えております。

5. 「田舎の暮らし方」サイトでの移住定住情報の発信について

この度、旅行冊子等で知名度のある「株式会社地球の歩き方 T&E」が運営しております「田舎の暮らし方」というホームページにおいて、当市の移住定住に関する情報発信を6月から開始いたしました。

これまで当市では、市のホームページや総務省の全国移住ナビ、JOIN（一般財団法人移住・交流推進機構）のホームページ等で移住定住に関する情報発信を行ってまいりましたが、移住のターゲットとされる若い世代や、子育て世代の方のアクセスが多いこのサイトへ当市の情報を掲載していただくことで、20代から40台の方々の反応を大いに期待するものであります。

このホームページでは、市の移住定住支援策のほか、首都圏等で開催される移住イベント開催のお知らせや、現在活動中の九島地域おこし協力隊員による「北秋田暮らしのブログ」を投稿し、日常の北秋田の暮らしを伝えながら、移住促進のPRを図る内容となっております。

6. 北秋田市農産物直売所「産直おおだいこ」のオープンについて

地場産品の販路拡大や、生産者の生産意欲向上を目的として建設を進めておりました北秋田市農産物直売所「産直おおだいこ」が、いよいよ7月27日（水）にオープンいたします。

この直売所は、JA鷹巣町が指定管理者として、管理及び運営を行うこととしておりまして、9時のオープンの先駆けまして、8時55分より綴子上町大太鼓保存会による大太鼓の演奏やテープカットのセレモニーが行われることとなっております。

また、オープン当日にご来店いただいた方には、先着でお米やエコバックのプレゼントを用意しておりますが、お米は300名様限定、エコバックは200名様限定と数に限りがありますので、お早目のご来店をおすすめいたします。

市といたしましては、この新たな施設を地産地消の推進と、農業の高付加価値化へと繋げるとともに、国道7号線沿いの立地という好条件を活かし、新たな市の観光拠点としても活用してまいりたいと考えております。